



学校だより



令和3年10月22日
佐渡市立前浜小学校・前浜中学校 No. 96
〒952-3541 佐渡市水津858
TEL 0259(29)2313 小：E-mail maehama-es@sado.ed.jp
中：E-mail maehama-js@sado.ed.jp

「子は親の鏡」～子どもは親や教師の言動から学び続けています～

前浜中学校 校長 伊藤 彰

新米がおいしい「実りの秋」を迎えています。

ニュースでは、関係者の「価格は前年より少し安くなるが、高品質に仕上がった。できるだけ多く食べてもらいたい。」という声が紹介され、消費者としてはうれしい限りです。しかし、その背景には、米離れに加え、新型コロナウイルス禍での外食需要減による在庫の増加があります。生産者側に立てば、営農継続への影響が心配されます。今後の農業の在り方を考えるにも、自分の都合だけで物事を判断せず、多様で豊かな見方や考え方で対応する必要があるのだと感じます。

さて、先日、厚生労働省が定める「児童虐待防止推進月間」（毎年11月）の標語に「189（いちちはやく）『だれか』じゃなくて『あなた』から」が決定しました。教師はもちろん、親であっても「しつけ」と称した体罰や暴言は禁止されているにもかかわらず、相談対応件数は増加傾向にあり、子どもの生命が奪われる重大な事件も後を絶ちません。子ども時代の辛い体験は、脳の発達に深刻な影響を及ぼすという研究もあります。地域全体で意識を高めて、子どもたちの健やかな成長を支援していくことが求められています。

親子の問題や自己肯定感について考える時、いつも思い浮かぶ「子どもが育つ魔法の言葉」（1998年 著者：ドロシー・ロー・ノルト）の詩があります。改めて、読み直してみました。

『子は親の鏡』

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる

とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる

不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる

「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる

子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる

親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる

叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう

— 中略 —

親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る

子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ

やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ

守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ

和気あいあいとした家庭で育てば、子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる

紙面の都合で中段7行を割愛して掲載しましたが、世界中で愛読されたこの本は、今でも「子育ての本質」を的確に捉えた教科書のようなものです。「子育て」「教育」には、マニュアル思考は通用しません。100人いれば100通りの方法があり、同じ方法で育てても同じように育つことは稀です。いつの世も試行錯誤の連続です。親は子の養育に責任があり、公教育の推進は学校が担っています。その極めて重要な役割を果たすため、やはり家庭と学校の連携は欠かすことができません。

運動会や文化祭といった学校行事に授業参観、様々な相談等、保護者の皆様からは頻りに学校に足を運んでいただき、大変感謝しています。今後も、情報共有・交換の貴重な機会と前向きに捉えていただき、一方で抱え込むことのない協力した「子育て」「教育」を進めていきましょう。

前浜小・中学校合同大運動会！

10月10日（日）に、前浜小・中学校合同運動会が行われました。児童・生徒は、「**ま**けない**え**がお **は**じける **ま**えはまっ子」のスローガンの下、精一杯力を発揮することができました。赤白が互いに健闘を讃え合うとともに、大きな行事をやり遂げた達成感と充実感を味わうことができた心に残る運動会となりました。

保護者・地域の皆様からもご声援をいただき本当にありがとうございました。



実りの秋 稲刈り体験！

9月24日（金）に、椎さんからお借りしている学校田の稲刈り体験を行いました。

当日は、JAの方に教えていただいたことをもとに、上学年は稲を刈る作業を、下学年は稲の束を運ぶ作業を一生懸命がんばりました。

全校児童に加えて、保護者、地域の皆様にもおいでいただき、みんなで力を合わせて行うことができました。



佐渡おけさ講習会！

9月30日（木）、佐渡の伝統芸能である佐渡おけさの講習会が行われました。指導者として、地域の方3名にお越しいただき、グループに分かれて一つ一つの動きを分かりやすく丁寧に教えていただきました。最後は、みんなで輪になって踊りました。

「♪ハアー佐渡へ佐渡へと草木もなびくよ～」



佐渡市科学研究発表会

10月7日（木）に佐渡中央会館で佐渡市科学研究発表会が行われ、中学校3年生のYさんが参加しました。Yさんは「簡単にきれいなメッキをするには」というタイトルの発表を行いました。メッキの仕上がりは「電圧や電流の大きさ」「金属板同士の距離」「時間」の3つにどれだけ影響されているのかを調べ、メッキの仕上がりには「電流」と「時間」の影響が大きいことが分かりました。Yさんは、パワーポイントを使って分かりやすい発表をし、奨励賞を受賞しました。

